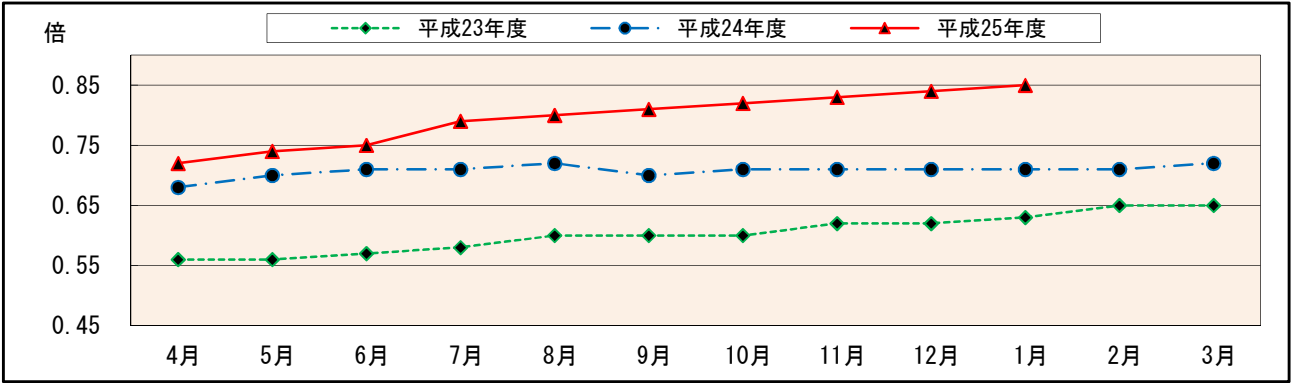


有効求人倍率の推移（季節調整値）



職業紹介主要指標

項 目		26年 1月	25年 12月	前月比 (差)	25年 1月	前年同月比 (差)	
全数 (パートを含む)	1. 新規求職申込件数	6,821	4,006	70.3	7,188	▲ 5.1	
	2. 月間有効求職者数	22,265	21,132	5.4	23,719	▲ 6.1	
	3. 新規求人数	9,158	6,277	45.9	7,979	14.8	
	4. 月間有効求人数	20,747	19,511	6.3	18,521	12.0	
	5. 紹介件数	10,035	6,312	59.0	11,339	▲ 11.5	
	6. 就職件数	2,316	2,019	14.7	2,237	3.5	
	7. 充足数	2,207	1,910	15.5	2,139	3.2	
	比率	8. 有効求人倍率(倍)	季調値 0.85	0.84	0.01	0.71	0.14
			原数値 0.93	0.92	0.01	0.78	0.15
		9. 就職率 $\frac{6}{1}$ (%)	34.0	50.4	▲ 16.4	31.1	2.9
	10. 充足率 $\frac{7}{3}$ (%)	24.1	30.4	▲ 6.3	26.8	▲ 2.7	
中高年 (パートを含む)	11. 新規求職申込件数	2,508	1,570	59.7	2,483	1.0	
	12. 月間有効求職者数	9,448	9,136	3.4	9,548	▲ 1.0	
	13. 紹介件数	3,535	2,305	53.4	3,659	▲ 3.4	
	14. 就職件数	825	673	22.6	752	9.7	
	15. 就職率 $\frac{14}{11}$ (%)	32.9	42.9	▲ 10.0	30.3	2.6	
雇用 保険	16. 適用事業所数	20,305	20,290	0.1	20,046	1.3	
	17. 被保険者数	278,353	279,507	▲ 0.4	275,976	0.9	
	18. 離職票提出件数	1,745	1,251	39.5	1,936	▲ 9.9	
	19. 受給資格決定件数	1,543	1,147	34.5	1,728	▲ 10.7	
	20. 受給者実人員(所定内)	5,467	5,508	▲ 0.7	6,001	▲ 8.9	
	21. 総支給金額(千円)	665,783	610,522	9.1	747,513	▲ 10.9	

1月の雇用の動き

本県の労働市場における有効求人倍率(季節調整値)は、有効求職者数(同)が前月比0.4%増加したが、有効求人数(同)は前月比1.6%増加したことから、前月より0.01ポイント上回り0.85倍となった。(9か月連続上昇)なお、前年同月比は、0.14ポイント上昇し47か月連続の上昇となっている。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で5.1%減少し6か月連続となった。なお、有効求職者数(原数値)も、前年同月比で34か月連続の減少となっている。新規常用求職者(パートを除く)を求職時の態様別にみると、前年同月比で在職者が11.9%(175人)増、離職者が10.5%(336人)減、無業者が21.3%(95人)減、となった。なお、離職者のうち事業主都合離職者も20.2%(200人)減と12か月連続の減少となっている。また、“パートを除く常用求職者”を10歳刻みの年齢階層別(6区分)にみると、24歳以下が2.3%(18人)減、25～34歳が11.0%(166人)減、35～44歳が7.8%(97人)減、45～54歳が3.5%(28人)増、55歳～64歳が3.6%(24人)減、65歳以上が19.3%(21人)増で、全体では5.0%(256人)減となっている。常用求職者を職業別にみると、「専門的・技術的職業」が0.4%(4人)増、「事務的職業」が1.8%(31人)減、「販売の職業」が13.1%(95人)減、「サービスの職業」が6.7%(79人)減、「農林漁業」が6.1%(8人)減、「生産工程の職業」が8.0%(54人)減、「輸送・機械運転の職業」が9.1%(23人)減、「建設・採掘の職業」が20.6%(29人)増、「運搬・清掃の職業」が0.5%(3人)減となった。

一方、新規求人数(原数値)は、前年同月比で14.8%(1,179人)増加となった。また、有効求人数(原数値)も前年同月比で12.0%(2,226人)の増加で7か月連続となっている。新規求人数を産業別にみると、前年同月比で、医療、福祉が444人(20.0%)増、サービス業(他に分類されないもの)が278人(35.5%)増、学術研究、専門・技術サービス業が170人(118.1%)増、農、林、漁業が103人(51.2%)増等(18産業中13産業で増加)となり、建設業が55人(8.3%)減、公務、その他が40人(18.6%)減等(18産業中4産業で減少)となったことから、全体で1,179人(14.8%)の増加となった。

職業紹介状況は、紹介件数が1,304人(11.5%)減の10,035件となり、就職件数は79人(3.5%)増の2,316件となった。うち、パートの紹介件数は310人(10.7%)減の2,592件となり、就職件数は8人(1.0%)増の774件となった。就職率(対新規求職者)は、2.8ポイント上回って34.0%となった。

雇用失業情勢は、一部の産業に足踏みがみられるものの、総じてみれば緩やかに回復しつつある。